

Press Release

2014年7月18日

楽天証券株式会社

## 株価表示の小数点導入に対応!

## 【特定口座 現物株】損益表示切り替え機能搭載のお知らせ

楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠雄治、本社:東京都品川区、以下「楽天証券」)は、2014年7月22日(火)に予定されている、TOPIX100構成銘柄の呼値の制度変更の導入に伴い、特定口座の現物取引について算出方法が異なる「税法上の損益」と「実際の損益」の両方を「実現損益」画面でご確認いただける機能を搭載することをお知らせいたします。

今回の制度変更により、株価表示が小数点以下となる銘柄が発生しますが、税法上は保有株式の平均取得価額を算出する際、株価の小数点以下を切り上げて計算されます。そのため、税法上の損益と実際に受け渡しされる損益とで異なるケースが増加しますが、今回搭載される損益表示の切り替え機能を利用することで、お客様の取引状況がより正確に確認できるようになります。

この他にも、楽天証券のトレーディングツール「マーケットスピード」をバージョンアップし、板発注機能の強化をはじめ、指定した呼値の刻みに応じて注文の気配数量をまとめて表示する機能などを新たに追加しました。今回の制度変更によって求められる広範囲な板情報と視認性の向上への対応を強化しています。

楽天証券は今後もお客様の投資活動の一助となるべく、より良い投資環境の整備と情報提供に努めてまいります。

以上





### ■□ (参考)「税法上の損益」と「実際の損益」の違い □■

例: A 株を 100.3 円で 10,000 株購入し、100.9 円で 10,000 株売却 ※売買手数料はワンショットコースで計算

#### ■購入時

100.3 円×10,000 株 =1,003,000 円

手数料 = 786円

⇒ 購入代金合計: 1,003,786 円、1 株あたりの取得価額: 100.3786 円

#### ■売却時

100.9 円×10,000 株=1,009,000 円

手数料 = 786円

⇒ 売却代金合計: 1,008,214 円

# 税法上の損益

税法上のルールことり、購入時の平均取得価額は1円未満を切上げ(売却後)



購入時の平均取得価額は、100.3786円を切り上げ。

#### 101円

実現損益画面に表示される損益は、 1,008,214円-(101円×1万株)=

### Δ1,786円

実現損益の画面上は損をしてしまったように表示されます。

特定口座の譲渡益税を算出する際に使用します。 年間取引報告書は、上記の方法で計算された数値が記載されます。

# 実際の損益(小数点を考慮した計算)

小数点を考慮し、切上げを行わずこ計算



切上げを行わないため、平均取得価額は

#### 100.3786円

実現損益に表示される損益は、 1,008,214円 - (100.3786円×10,000株)=

#### 4,428円

※表示できる桁数は小数点第2位までですが、計算には小数点第4位まで用いられます。

お客様が実際にお受け取りになる金額です。

#### 【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等:楽天証券株式会社 (楽天証券ホームページ)

金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会